

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 坂田

イベント名: 第1回「ホタル祭り・イベント推進プロジェクト」会議

日時: 平成31年4月12日(金)午後7時から午後9時まで

場所: 玉津会館 会議室1

参加者: プロジェクトメンバー 7名 会館2名

開催結果

内容

1. プロジェクトリーダーについて

・現在までの活動を通して、積極的に取り組んでいる方をプロジェクトリーダーとして選出

2. ホタル学習会・観察会のチラシについて

・5月25日(土)午後6時からのホタル学習会・観察会のチラシのデザイン・内容を検討
小学校に配布予定

【自治会長会】

プロジェクト会議前日の自治会長会で、配布予定のチラシの内容を確認してもらい、訂正箇所の指摘をしていただいた。

修正 2箇所。

①「ホタル調査員」のワードを「子どもホタル調査員」へ変更すること。

②参加申込書の自治会の部分は除く。

ホタル調査員はすでに、プロジェクトメンバーで構成しており、分かりにくい。

自治会はなくても、問題ないのではとの意見があったため。

その他、参加費の徴収はいらぬのではないかと意見があったため、プロジェクト会議で検討するとした。

【プロジェクト会議】

訂正・追加 3箇所

①個人情報関連

②参加費について

③一般参加について

・当日のイベントに保険を掛けるため参加申込書に、住所・氏名・連絡先が必要になるが、個人情報のため、今回のプロジェクト以外の目的では使用しないことを明記していないとまずいのではとの意見があったため、「取得した個人情報が本来の目的以外に使用されることはありません。」と文言を追加した。

・参加費を徴収することとしていたが、プロジェクト内の予算で賄えるため、参加費は無料とした。

・児童・保護者のみでは人数が少なくなる可能性があったため、第2部より一般参加を可能にし、チラシを各自治会に回覧してもらうこととなった。

3. 当日の流れの調整

・学習会で使用する「赤野井町のホタル物知り博士」の資料は、部会員が作成する。

・市民吹奏楽団による演奏は、主屋で行う予定であるが詳細までは決まっていない。演奏位置と観賞位置は当日の参加者が分かり次第位置を調整する。現在案では、上り口で演奏してもらい、土間で観賞する。

・ミニコンサートの準備などは、吹奏楽団でもらえるとのこと。ただし、観賞場所のパイプ椅子の準備は必要

・ホタル観賞会の時に、危険箇所にはミニライトを設置するよう検討する。

4. 活動計画・検討事項について

・現在まで、ホタル調査員による飛翔状況の調査をしているが、その調査結果を次の活動計画等に結び付けられていないため、今後は調査結果を研究材料として使用することはできない。

・調査結果を幼虫の放流などに生かすことができないか。

・先進地研修の候補地として、大津市の「粹に生きよう会」が挙げられた。同団体は、河川改修によりいなくなってしまったホタルを、復活させた実績をもつ。

現在でも、毎年約80匹が飛び交うようになり県内外から多くの人々が観賞しに来るようになったとのこと。Oから復活させるためのノウハウを勉強したいとの意見があり、第一の候補とする。プロジェクトリーダーから少しコンタクトをとってみるとのこと。
今回の研修で訪れるかどうかは、相手方の返答次第で検討する。